

広報
IZENA

い ぜな



伊是名島イメージキャラクター

尚円王®

5

2023
令和5年
No.625



自然と歴史が織りなす 尚円の里 伊是名島

今月号の主な内容

- ・令和5年度 行政機構図
- ・よろしくお祈いします！新職員・新赴任
- ・ピカピカの入園・入学特集
- ・3年ぶり一般参加も 公事清明祭

伊是名 仲田 諸見 内花 勢理客

計 先月比

男	124	161	239	94	88	706人	-11
女	99	166	164	65	99	593人	-10
計	223	327	403	159	187	1,299人	-21
世帯数	136	194	235	85	85	735	-9

村の人口【計 1,299人】

令和5年3月31日現在

広報いぜなは
こちらから



ふるさと納税は
こちらから



伊是名村HPは
こちらから



令和5年度 施政方針

先月号の続き

目次

II 令和5年度 主要施策

5. 生活環境の充実について

- ・道路交通の整備
- ・伊平屋・伊是名架橋の早期実現について
- ・船舶運航事業について
- ・地域公共交通について
- ・上下水道の整備について

6. 産業の振興について

- ・農林水産業について
- ・商工・観光業について

7. 定住環境について

- ・地域コミュニティの充実
- ・定住・移住者の支援

8. 効率的な行財政運営について

おわりに



伊是名村長
奥間 守

5. 生活環境の充実について

(1) 道路交通の整備

村内の各種道路は、村全域を網羅し、人流や物流の円滑化を図り、生産活動や交流活動、観光振興等を促進してきました。このように道路は村民生活の礎となる重要な社会資本でありますので、更なる村勢発展のためにも、適正な維持管理及び整備等について計画的に取り組んで参ります。

本年度においては、村道南風原線整備事業の他、3路線の整備事業を継続して実

施して参ります。また、新規事業としまして、村道南風原線仲田区間の無電柱化にも取り組んで参ります。

(2) 伊平屋・伊是名架橋の早期実現について

伊平屋・伊是名架橋建設については、県において土質調査、環境面の調査に取り組み、環境保全等の更なる調査研究が必要とのことであります。早期実現には、両村民が一体となってその機運を高めることは勿論ですが、コロナ禍の折、活動が停滞して参りましたが、決意も新たに架橋建設促進協議

会を中心に関係機関へ要請等を継続的に実施し、事業化推進活動を展開して参ります。

(3) 船舶運航事業について

本村と沖繩本島を結ぶ海上交通手段として、「フェリーいげな尚門」が1日2便運航しており、利用者の利便性向上に努めているところであります。

原油価格高騰による燃料経費の増大や新型コロナウイルス感染症の影響による観光客等の減少により、旅客収入が減少し経営状態の悪化が懸念されています。

しかし、船舶運航事業は、旅客、生活物資の輸送など本村のあらゆる経済活動の基盤となっており、重要な役割を担っていることから、今後も村民の財産であるフェリーの適正な維持管理に努め、事業の健全運営を目指して参ります。

また、荒天時の仲田港における係留・停泊ができない場合の仲田港補完ベースの整備については、農林水産関係予算において、伊是名漁港勢理客地区で、平成29年度から岸壁の施工が開始され、現在は浚渫工事が始まっており、着実に整備が進んで

いるところであります。整備完了後は、仲田港の波浪状況による欠航が改善され、船舶運航の円滑化・効率化が図られるなど、村民はじめ、観光客等の利便性向上に繋がるものと期待しているところであります。

(4) 地域公共交通について

地域の暮らしと産業を支え、豊かで暮らしやすい地域づくりや活力ある地域の振興を図るうえで、「交通」は欠かせないものであります。しかしながら、近年の人口減少などにより民間の交通事業者が、「収益を確保でき

る形で公共交通を担う」ということが難しくなってきた中で、地方自治体を中心となり、多様な関係者が連携することで、地域の暮らしと産業を支える交通手段を確保することが、ますます重要となっています。

本村においても、運転のできない高齢者や障害者などの交通弱者が、居住地と各施設を結ぶための交通手段の確保は重要な課題であり、持続可能な交通体系の確立が不可欠であります。今年度も交通弱者対策として、免許を返納される高齢者等を対象とした電動カー卜購入補助事業を引き続き実施して利便性を図って参ります。

(5) 上下水道の整備について

① 簡易水道事業の整備

沖縄県水道事業広域化に伴い、本村においても令和4年度から県企業局による水道水供給事業がスタートしました。このことにより長年の課題であった硬度問題

が解決され、村民生活の向上、各種事業活動の円滑化が図られています。

本年度においても引き続き、配水管布設や給水装置設置などの整備を計画的に進め、事業推進に取り組んで参ります。

また、本村簡易水道事業は、令和6年度から公営企業法の適応を受け、これまでの官庁会計方式から複式簿記会計方式へ会計制度を移行することから、移行事務等を円滑に実施していくため、本年度においては、職員研修や会計システムの構築等を確実に図って参ります。

② 農業集落排水事業の整備

本村の農業集落排水施設は、ほとんどの設備において耐用年数が経過し、老朽化に伴う劣化が顕著に現れ、維持管理費の節減対策及び計画的な補修・改築の施設更新整備が必要となりました。そのような中、伊是名地区と勢理客地区の施設を整理統合した「伊是名西

部地区」の更新整備が令和3年度に完了し、それにより、環境負荷の低減並びに生活環境の改善が図られることになりました。

次に、仲田区、諸見区、内花区を新たに「伊是名東部地区」として、建設予定地の検討を含め整理統合について集落説明会を通しての合意形成を図って参りました。このことについては、内花区内(伊是名島北東部付近)に統合施設を整備するというところで3集落の合意が得られましたので、今後は、令和6年度に「維持管理適正化計画」の策定後、令和7年度に事業化する予定を進めて参ります。

6. 産業の振興について

本村は、年間を通じた温暖な気候、珊瑚礁に囲まれた美しい海をはじめとする豊かな自然環境と風光明媚な景観を有しており、これら本村独特の景観を保全しながら、地域特性を活かし

た産業振興を展開して参ります。そのためには基幹産業である第1次産業の農・漁業の振興が必要不可欠であります。

農・漁業については、機械化の推進により一定の成果が見られますが、今後は、第1次産業の担い手育成に傾注し、ソフト面の充実を図りつつ他品目の栽培を検討して参ります。

基幹産業である農・漁業の発展があつてこそ商工業及び観光産業の振興に繋がると考えておりますので、時勢の潮流に対応した産業振興の諸施策を推進して参ります。

また、内花区地域活動拠点活性化施設の整備については、令和4年度に北部連携促進特別振興事業に採択され調査設計を実施したところですが、本年度は建設工事に着手し、完成に向けて円滑な事業推進ができるよう関係機関と引き続き調整を図って参りますとともに、新規事業として上村西地

区、千原北地区の農業基盤整備に取り組んで参ります。

(1) 農林水産業について

① 農業の振興

令和4年5年期のさとうきび生産は、台風の直接的な被害もなく、順調に生育し、令和4年12月からの年内操業となりました。今期の予想生産高は23,908トンと2万トン越えが確実視され、心から喜んでいる次第であります。このことは、これまでの沖縄振興特別推進交付金や各種事業を活用した「完熟堆肥」や「緑肥」等の助成事業の効果が発現しているものと考えられます。

引き続きJA伊是名支店、村土地改良区及び村糖業振興会等の関係団体への支援を行い、さとうきび生産の増産に寄与して参ります。

また、水稲においては食用としての1期作に加え、加工用としての2期作が令和3年度から始まり、本年度で3回目の作付けとなります。令和4年度においては、両作

とも順調に生育し、収量は1期作において262トン、2期作において71トンとなり、農家の所得向上が図られたと思います。本年度においても引続き、2期作を継続して行く予定であります。

農業を取り巻く環境は、依然厳しい状況にあり、農業振興のため今年度も引き続き、土づくり支援事業を始め、適期の病害虫防除、肥培管理等の基本的な栽培技術の普及に取り組む必要があることから、県の協力を得ながら農業振興施策を実施して参ります。

なお、農業の担い手の高齢化や後継者不足も深刻となっており、引き続き新規就農者の確保を目的に、農業者次世代人材投資資金事業や新規畑人資金事業を活用して、農業の担い手確保を図ると共に高付加価値の作物の生産を検討し、更なる農家所得の向上を図って参ります。さらに、今後の本村における園芸振興を図るため、生産農家やJAと連携

して品目の選定並びに品質及び安定供給体制の構築を模索するとともに、野菜農家の育成を目指して参ります。併せて、特産品開発に向け、農産物・畜産物・水産物等の加工品の付加価値を高め、6次産業化を目指すため設置された伊是名村6次産業化・地産地消推進協議会をコロナ禍の問題が落ち

つきつつあることから、本年度より再開して参りたいと思います。また、農林水産物の流通費用についての支援を令和4年度より実施していますが、本年度も引き続き継続して参ります。

②畜産業の振興

村における畜産業の振興を図るため、令和3年度まで沖繩振興特別推進交付金（一括交付金）を活用し、優良繁殖雌牛導入促進事業による繁殖雌牛購入費用の一部助成を継続して参りました。今後は、畜産農家の経営基盤の強化を図り、意欲ある生産者が継続的に取り組

めるよう村単独事業として支援して参ります。

③水産業の振興

本村は周囲を海に囲まれ、恵まれた漁業環境にあります。中でも、基幹漁業であるモズク養殖は、県下でも有数の産地として知られています。特に「モズク」の拠点産地として認定されたことは、今後の本村水産業の振興発展に大きく寄与するものと確信するところであります。また、アーサや海ぶどうの拠点産地形成に向けて、引き続き漁協と連携を図り支援して参ります。

一方、漁業協同組合については、更なる経営安定に向け取り組んで頂きたいと希望するとともに、事業導入に関係する「浜の活力再生プラン」の更新に向けて連携を図りながら支援して参ります。漁場の環境生態系の維持・回復については、オニヒトデ駆除やサンゴ礁の保全活動など多面的機能発揮に資

する地域活動の支援に取組んで参ります。

水産物供給の円滑化については、勢理客漁港に定期船の補完バースを整備し、就航率、運航の円滑化・効率化を図るとともに、モズクの網干し場を整備し水産業の振興を図って参ります。また、伊是名漁港「勢理客地区」において、高潮被害対策として海岸整備事業を本年度から事業化するとともに、伊是名漁港「伊是名地区」、「勢理客地区」の漁港機能保全化を図ることも併せて事業化します。

(2)商工・観光業について

①商工業の振興

本村には大規模な企業はなく、大半が個人経営や小規模零細企業となっております。小規模ながらも村内の雇用と経済を支える重要な役割を担っていることから、村商工会を支援し、連携を図りながら、生産性向上、経営支援の強化、自立発展に向けた施策を継続的に推

進して参ります。

また、新型コロナウイルス感染症の影響から自粛を余儀なくされていた島外でのPR活動等を再開し、産業まつりや離島フェア等への積極的な参加を図り、商工業の振興に取り組んで参ります。

②観光産業の振興

本村は、二見ヶ浦海岸などの自然海岸、伊是名山森林公園からの良好な眺望、古民家が残る集落景観など、豊かな自然環境や歴史文化資源など数多くの観光資源を有しており、県外からの修学旅行生による民泊体験型交流学习が実施されるなど、交流人口の増加に繋がっています。新型コロナウイルス感染症の影響により令和2・3年度においては修学旅行受入ゼロとなっておりますが、令和4年度では4校の受入となっており、回復の兆しが見えてきました。今後は観光協会への支援を強化し、連携して事業の立て直しを図って参ります。

島の恵まれた自然環境や

歴史文化資源は、観光振興の促進に大きな役割を担うことから、観光地等グリーンアップ事業の継続による景観保全に努めるとともに、伊是名ビーチにおける環境整備により施設強化を進め、観光客や村民の利便性向上を図りながら、農林水産業との連携や各イベント再開、観光地の利便性向上などの取り組みを継続的に推進して参ります。

7. 定住環境について

(1) 地域コミュニティの充実

本村は5つの集落から成り立っており、それぞれの集落では豊かなコミュニティが形成されています。しかし、近年の人口減少により地域コミュニティの維持や村内各産業の担い手不足に深刻な影響を及ぼしている

と認識しております。人口減少は、村勢に大きな影響を与え、その対策は長期的かつ最重要課題と

なっています。

本年度においては、移住受け入れ態勢の推進として、村内の専門職をターゲットにした移住体験・職業体験ツアーを計画し、関連機関と連携を図りながら、担い手の確保、定住人口の増加に繋げていきたいと考えています。

また、誰もが住みたい、住み続けたいと思える村づくりを実現し、人口減少に歯止めをかける解決策の一つとして、定住促進住宅の整備を集落ごとに計画的に取り組んでおり、今年度は、勢理客区の3戸の建設工事に着手して参ります。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により活動を自粛せざる得なかった集落に対して、地域交流により活気を取り戻していけるようコミュニティ活動備品等の整備を引き続き支援して参ります。

(2) 定住・移住者の支援

若年層への結婚・子育て支

援の充実を図るため令和元年度から創設された祝い金制度は、これまで結婚祝い金15組、出産祝い金36組の支給があり、若者世代の定住促進に確実に繋がっているものと確信しており今後も継続して参ります。

本村の少子化の要因に、若者の未婚化や晩婚化があげられることから、結婚願望はあるが適当な相手に巡り合えないという若者を支援するため、結婚を望む未婚男女の出会いのきっかけづくりが必要であると考えますので、結婚に向けた交流イベントを企画・運営する団体等に対して助成金を交付するなど、若者の婚活活動の取り組みを支援して参ります。

8. 効率的な行財政運営について

直近の令和3年度決算では、実質公債比率が7.0%と対前年度比は微増傾向で、財政力指数においては、「1」以上が好ましいとされ

ている中、0.11%とまだまだ厳しい状況にあります。また、經常収支比率は70%台が好ましいとされていますが、本村は、85.2%で前年度より改善されているものの、依然として厳しい状況であります。

今後とも、予算の適正執行に務めるとともに、歳入を増やす取り組みとして、「企業版ふるさと納税」を実施するため、地域再生計画の策定及び認定を受け、積極的に企業との調整に取り組みで参りたいと考えます。

また、北部連携促進特別振興事業や沖繩振興特別推進交付金などの高補助率の事業を活用し、財政負担の抑制に努めながら、近年複雑・多様化する社会情勢や村民サービスの維持・向上を図るために職員の意識改革や政策形成能力向上に向け取り組んで参ります。

また、災害時の指揮系統や情報発信等の防災拠点としても重要な施設である役場新庁舎については、現在建

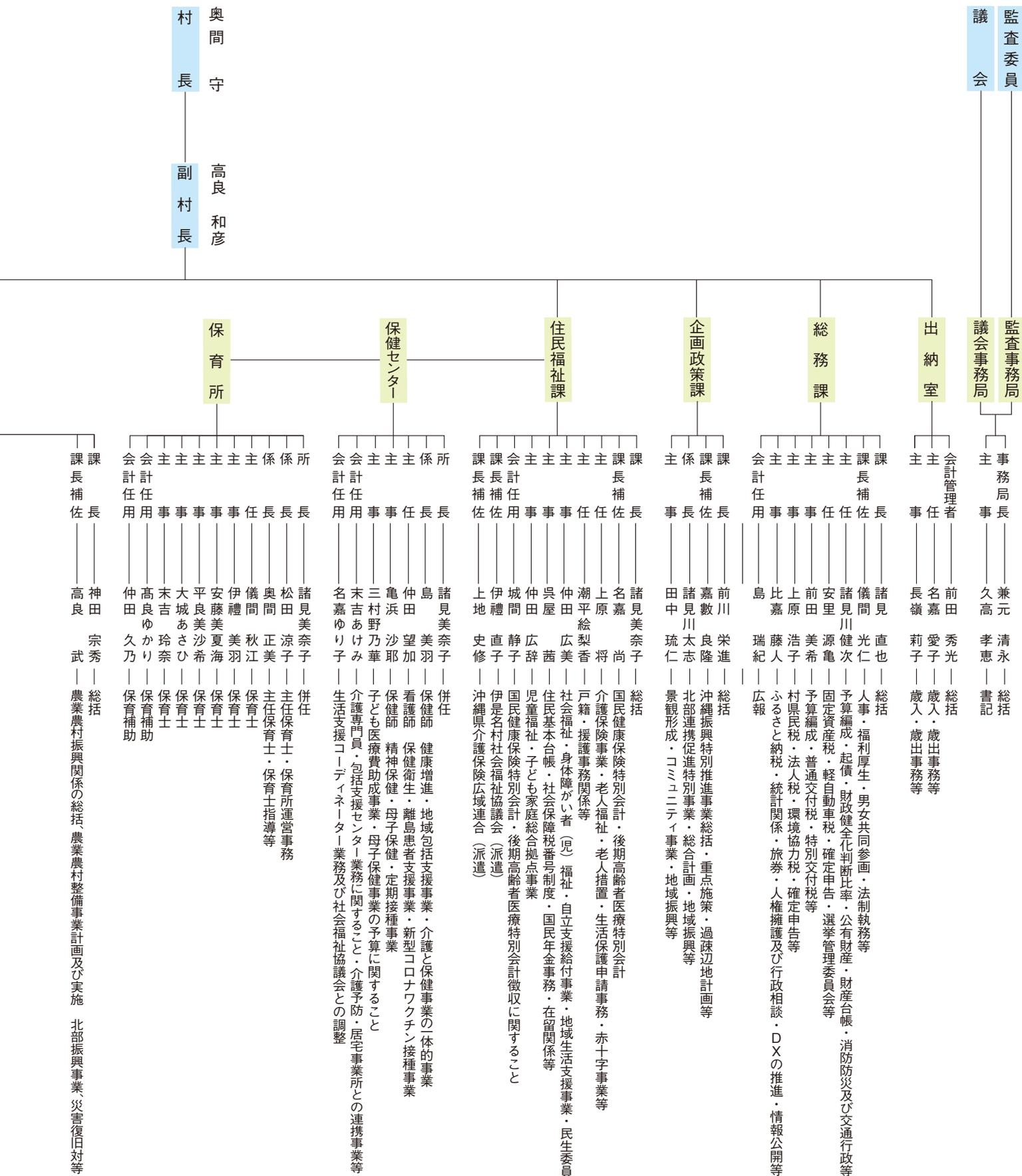
設中ですが、本年度に完成することから、庁舎機能の円滑な移転ができるよう村民サービスの向上に向け取り組みで参ります。

おわりに

令和5年度の村政運営にあたっての所信の一端と主要施策の概要を申し述べましたが、厳しい財政状況下において、最少の経費で最大の効果が得られるよう、限られた予算を最大限に活用し、第5次伊是名村総合計画の基本目標の実現に向けて、議員各位並びに村民の皆様のご支援とご協力を頂きつつ、精一杯努力する所存であることをお誓い申し上げます。令和5年度の施政方針と致します。

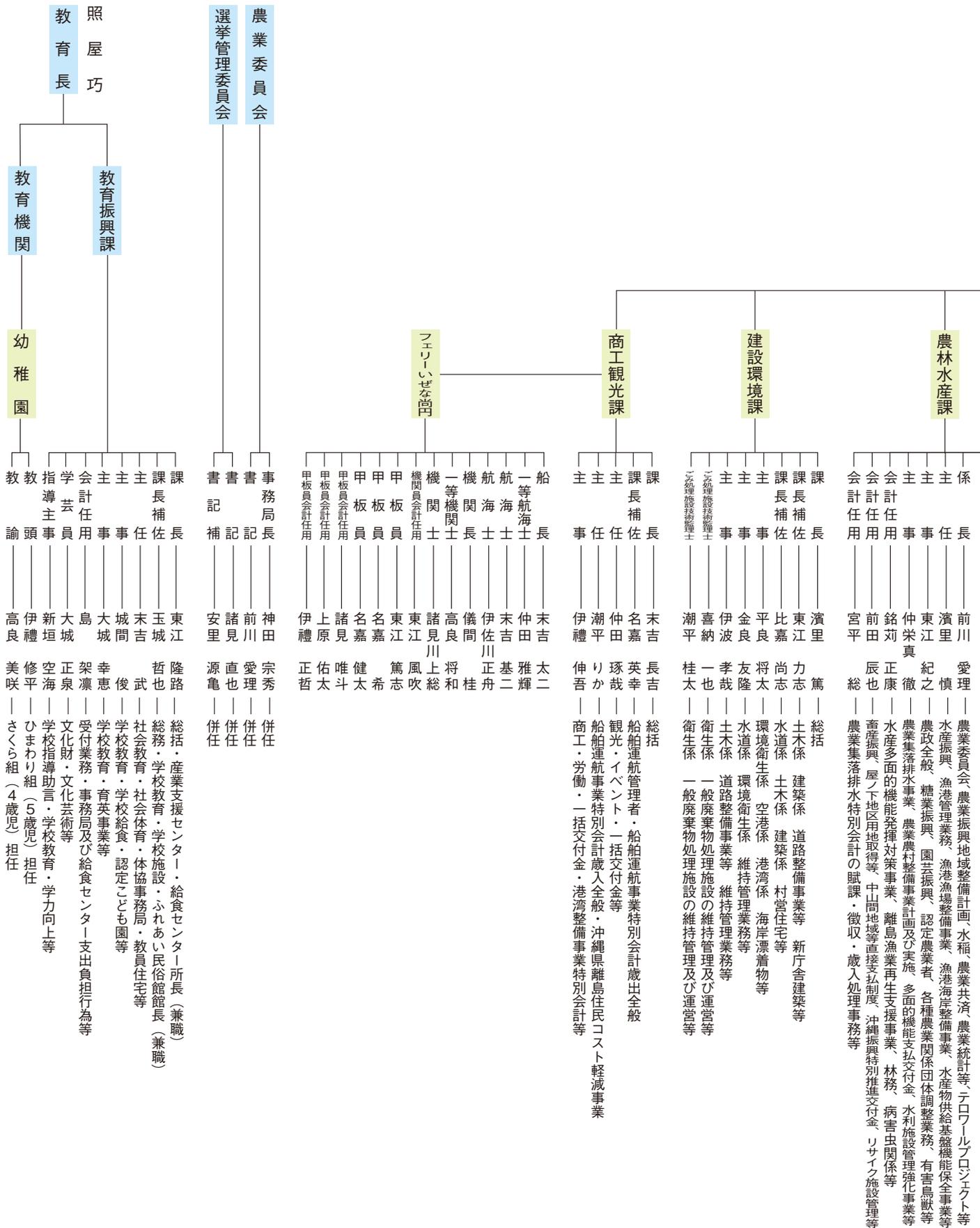
職員構成図

令和5年4月1日現在



令和5年度

村行政機構



伊是名村役場 新採用職員6名 宜しくお願いします!



ひが ふじと
比嘉 藤人
(総務課)

4月1日付けで総務課に配属となりました。新職員の比嘉藤人です。今まで民間企業で働いてきました経験を生かし、村民の為に頑張ります。



なかだ こうじ
仲田 広辞
(住民福祉課)

4月1日付けで住民福祉課に配属になりました仲田広辞と申します。生まれ育った島にたくさんの恩返しができるよう一生懸命がんばりたいと思いますので、よろしくお願い致します。



なか けんた
名嘉 健太
(フェリーいげな尚門船員)

4月1日付けで商工観光課船船に配属になりました。毎日、安全航海できるように頑張りますので、どうぞ宜しくお願いします。



ながみね りこ
長嶺 莉子
(出納室)

この度出納室に配属になりました。那覇市から来て環境が変わったことや、社会人の経験は初めてなので不安ではありますが、島の方々の優しさに触れながら伊是名村のために一生懸命頑張ります。よろしくお願ひします。



いれい しんご
伊禮 伸吾
(商工観光課)

4月1日付けで商工観光課に配属となりました伊禮伸吾と申します。約20年間、民間での経験を活かし、村民のニーズに応えられるよう邁進して参りますので、どうぞよろしくお願ひします。



みむら ののか
三村 野々華
(保健センター)

はじめまして!この度、住民福祉課 保健センターで働くことになりました三村野々華です。島に来たばかりなのでわからないことだらけですが、1日も早く慣れて、村民のみなさまの役に立てるようにがんばります。これからよろしくお願ひします。



たから かずひこ
高良 和彦
(副村長)



ひらた とよまさ
平田 豊正
(教育委員 3期目)



くわえ りょうた
桑江 良太
(普及員)

4月1日付けで北部農業改良普及センター農業改良普及課伊是名村駐在に配属となりました桑江良太と申します。経験不足でわからないことありますが農家のみなさまの役に立てよう頑張ります。よろしくお願ひします。

北部農業改良普及センター

伊是名郵便局



はなざき ひでき
花崎 秀樹

宜野湾市出身の花崎秀樹と申します。西表島に次いで2島目となる伊是名島勤務を楽しみながら、村民の為に一生懸命頑張りますのでどうぞ宜しくお願いします。

診療所



とくだ あきひろ
徳田 暁拓 先生

令和5年度より伊是名診療所へ赴任しました!千葉県出身ですが、沖縄での生活は5年目になります。島のみなさまの健康のために頑張りますので、気軽にご相談下さい!

伊是名駐在所



てるや たけし
照屋 武 巡查長

4月1日から伊是名駐在所へ赴任してきた照屋武と申します。伊是名村の治安維持のため全力で頑張りますので宜しくお願いします。

伊是名小学校 新任職員



いのほ しんと
伊野波 伸飛
(4年担任)

ながお やすひこ
長尾 靖彦
(学習支援員)

きんじょう ひろゆき
金城 宏幸
(しようえん担任)

うちま ゆき
内間 幸
(学習支援員)

つかやま たつこ
津嘉山 太津子
(6年担任)

ぎぼ きみえ
儀保 君枝
(栄養職員)

伊是名中学校 新任職員



なか みなこ
名嘉 美奈子
(学習支援員)

ひが のあ
比嘉 乃彩
(英語)

みやざと たけし
宮里 武志
(社会)

やない きさこ
矢内 幸子
(養護教諭)

くしけん じんいち
具志堅 仁一
(校長)

いしかわ たつや
石川 達也
(事務主事)

入園、入学おめでとうございます

4月7日(金)

伊是名中学校

◆男子7名 ◆女子3名

真新しい制服に身を包み
中学校生活がスタートしました。



4月10日(月)

伊是名小学校

◆男子2名 ◆女子8名

ピカピカの1年生!
6年生が手をひいて
入場しました♪



4月3日(月)

保育所

[新入所] ◆ひよこ組 5名 ◆りす組 3名



がんばれ ちいさな いぜんっ子



4月11日(火)

幼稚園

◆男子5名 ◆女子5名

絵本を
たくさん読みたい!

お野菜を食べることを
がんばる!



公事清明祭 3年ぶり一般参加も

年中行事の中でも一大行事といわれる清明祭。4月4日、今年も県内一般家庭の清明祭を前に伊是名玉御殿にて公事清明祭が執り行われました。昨年まで感染症拡大の影響で規模を縮小し執り行っていましたが、今年度から従来通りの一般参加も解禁。晴天にも恵まれたこの日の伊是名城跡には多くの参列者が訪れ、尚円王ゆかりの地に触れ、手を合わせていました。



(株)明成建設より寄附

4月5日、(株)明成建設の代表取締役 知念章氏が村役場を訪れ、「島の活性化や、人材育成などに活用して欲しい」と村長へ寄附金を贈呈しました。同社はこれまで旧小学校校舎や製糖宿舎などの建設に携わり、最近では新庁舎建設に携わっています。「想いを語れば一言ではまとめられません。先代社長が伊是名村の出身者で「なか工務店」として社がスタートし、55年目を迎えることができました。長年の感謝の気持ちです。」と想いを語りました。



宮城武碩氏より寄附

琉球古典音楽（野村流音楽協会師範）、琉球民謡（琉球民謡協会最高師範）の宮城武碩氏から村育英会に寄附がありました。

温かいお心ありがとうございました。大切に活用致します。



有害鳥獣被害対策実施隊より寄附

村内にて有害鳥獣に指定されているキジの駆除活動を行っている有害鳥獣被害対策実施隊から「島の子どもの教育に役立てて欲しい」と村育英会に寄附がありました。

温かいお心ありがとうございました。大切に活用致します。



隊長 翁長良和氏 嘉数武氏

マンゴーの花 満開!

島で唯一、マンゴーの生産・出荷を行っている末吉農園。夫婦二人で長年愛情を注いだマンゴーの木は農園のビニールハウスの中で福々と育ち、今季もまたたくさんの小さな花を咲かせました。この白桃色の可愛い花は受粉すると緑色の小さな実をつけ、成長とともにマンゴー特有の赤みをおびてくるそう。5月、6月には摘果、袋かけを行い7月頃からの出荷を目指すといえます。「夫婦二人でできる規模の生産ですが、今年は島の皆さんにもお裾分けできるかなと豊作を期待しています」と話していました。



母子手帳ケースで島のママの手助けに

産前から産後の数年は我が子の健康診査や予防接種など、母子手帳やお薬手帳を持参し出掛ける機会がとくに多い時期。そんな島のママ達の助けになればと3月31日、JA伊是名支店の末吉朝茂支店長が役場を訪れ、収納たっぷり大判サイズの母子手帳ケースを村へ寄贈しました。JA伊是名支店では7年前からこの活動を行っており、現在村保健センターで母子手帳を交付する際に母子手帳と共にプレゼントされています。



6年間大変お世話になりました

村民の安心・安全を守るため
平成29年度から令和4年度までの6年間
勤務お疲れ様でした。

小学校前での朝の交通安全指導を、民生委員や学校関係者と友に6年間大きな事故等もなく実施することができ、ありがとうございました。これからも村民の皆様交通安全へのご協力をお願いします。

野地政良



思い出のいちご狩り

3月15日、島内唯一いちごの生産を行っている日本流通システム株式会社(通称：やぎいちご)のハウスに卒業生が招かれ、いちご狩りを体験しました。生徒たちは中学入学当初から新型コロナウイルスの影響で行事が中止、縮小という状況で我慢することがあり、イベントなどの楽しみが少ない中今回のいちご狩り体験はとても有意義な時間となったようで喜びを感じながら、ひと粒ひと粒を味わっていました。





久しぶりの自宅で100歳の誕生日祝い



4月16日、伊禮ノブさんが100歳の誕生日を迎え、自宅には60人以上の子や孫、多くの村民が駆けつけノブさんの誕生日を祝っていました。孫による琴や三線で賑わうなか扇子を持ち「夫婦舟」を謡いました。久しぶりの自宅で、盛大に誕生日を過ごしたノブさん。後日チゼン園でノブさんにお話を聞くと、「りきよーたん!むっさーたんど〜!(上等だった!楽しかったよ〜!)」と話し、何度も(たくさんの人に囲まれ可愛がってくれる幸せなこの場所にお父さんがいてくれたら)と涙を流し、110歳まで元気でいたいと喜び話していました。



浜下りドライブ



温かくなった4月、チゼン園の入所者とデイサービス利用者がバスに乗り島内一周ドライブを楽しんでいました。旧暦三月三日の浜下りが近かったことから、途中伊是名ビーチに寄り道。久しぶりの潮風に笑顔がこぼれていました。また、乗り降りが困難なお年寄りのために職員が海水をくみ手元まで持ってくると、100回目の浜下りを迎えるノブさんは嬉しそうに額にぬり浄めていました。





お空に鯉のぼり掲揚



4月18日(火)伊是名村立保育所では園児が園庭のお空に鯉のぼりを掲げました。ロープを力強く引っ張りお空におよいでいく様子を見て「黒色の鯉のぼりがかっこいい!」「楽しかった!」と喜んでいました。鯉のぼりに触れたい園児は順番に並び先生に抱っこされ小さな手でタッチしました。



島産もずくで みんな元気に!



4月の第3日曜日は「モズクの日」。もずく収穫の最盛期(4月~6月)に広く県産もずくをPRしようと、県内外各地では様々なイベントが行われています。4月17日、伊是名漁業協同組合 仲田組合長から「島産もずくの地産地消と、村民の健康増進のためになれば」と給食センター、社協、保育所、チヂン園の村内4団体へ1缶16キロ、計80キロの生もずくが寄贈されました。また翌18日、モズク拠点産地認定記念グラウンドゴルフ大会が行われ、多くの村民が参加し交流を楽しんでいました。



島の花々が咲き始めました!



\\サンクバーナ(ツツジ)/



\\クチナシ/



\\月桃の花/



サンクバーナは島の村花だよ♪



ハマウリスクー 浜下り節句

4月22日(土)は旧暦三月三日で女性の節句にあたり、女性は浜に下り、海水に足を浸したり、潮干狩りをする昔からの習わしがあります。また、嘉例餅^{カリ}といってよもぎ餅を仏壇にお供えし幼児の健康を願う親戚や知人に配る習わしもあるそうです。

この日伊是名漁港では女性達がよもぎ餅を持参し、漁師達が獲ったヒカグワと交換していました。



よもぎ餅



ヒカグワのお腹には黄色く大きな卵があり、沖縄では数の子のように子宝らの魚として食されるそうです



ヒカグワの素揚げ

綺麗な島をいつまでも！

4月22日、伊是名村環境プロジェクトが4年ぶりに開催され、総勢141名の村民が参加し、海浜の清掃活動を行いました。参加者は赤崎海岸～真手茶海岸、タアシ浜海岸の2班に分かれて清掃実施。GWや夏の行楽シーズンを前に綺麗な島の景観維持のために汗を流しました。また清掃終了後には参加者へ花の苗が無償配布され、「村内花いっぱい運動」への協力も呼びかけました。

4月25日は
伊是名村 環境の日
(平成18年制定)



たくさんの
村民のご参加
ありがとうございました！



令和5年 4月から

地方税の お支払が便利・簡単に!!

eLがあれば

スマホやパソコンでもお支払が可能です!!

納付書に「**eLマーク**」があれば
地方税お支払サイトやスマホ決済アプリが利用できます。

24時間365日
いつでもどこでもお支払可能

さまざまなお支払方法から
選択が可能
※各種スマホ決済アプリからの支払
は、各社のアプリでの手順となります。

利用できるスマホ決済アプリは
地方税お支払サイトでご確認ください

LTA 地方税共同機構
LOCAL TAX AGENCY

詳しくはこちら
地方税お支払サイト
(利用者向けホームページ)
<https://www.payment.eltax.lta.go.jp/>

QRコードは専用アプリでの登録が必要です

フェリーいぜな尚円 運航時刻変更のお知らせ

5月21日(日)～5月26日(金)
5月28日(日)～6月 2日(金)

伊是名発 13:00 運天港発 11:00

5月27日(土)

伊是名発 13:30 運天港発 15:30

運天港発着は伊平屋バースとなります。

伊是名村青少年育成支援 チャリティーゴルフ大会

■主催

伊是名村青少年育成支援チャリティーゴルフ大会
実行委員会 (伊是名村郷友会内)

■日時

令和5年6月29日(木)

■場所

沖縄カントリークラブ
スタート 午前 7:15～ 8:52アウト、イン28組
午後11:37～ 13:45アウト、イン32組
13:00、13:07スタートは別団体予約あり

■予約申し込み先

沖縄カントリークラブ
TEL098-945-3371 FAX098-946-6422

■申込受付期限

令和5年5月29日(月)

令和5年度 伊是名村育英基金奨学金 (貸与・給付)の希望者を募集しています

■募集期間

令和5年4月17日(月)～5月12日(金)

■申込方法

村HPよりダウンロード又は出願書類を村教育委員会
から受け取り、募集期間内に提出して下さい。

■お問い合わせ

村教育委員会：☎0980-45-2318
申請用紙・提出書類の確認など詳細はこちらから
村HP <https://vill.izena.okinawa.jp/>
トップページ内「ライフイベントから探す」の【入園・入学】
をクリック→【奨学金】をクリック→ページ内の各申請書・
募集要項を確認下さい。

よくあるご質問 Q & A

- Q** どのような支払方法が利用できますか?

A 地方税お支払サイトでは、クレジットカード払い・インターネットバンキング・口座振替等を利用できます。各種スマホ決済アプリでのお支払も利用できます。※口座振替は、事前にeL-TAXの利用者登録と口座情報登録が必要です。
- Q** 支払の前に何か準備は必要ですか?

A 特別な準備は必要ありません。お手元に納付書を用意して、地方税お支払サイトへアクセスしてください。各種スマホ決済アプリの場合は、アプリで「eL-QR」(QRコード)を直接読み取ってお支払ください。
- Q** どのような納付書が利用できますか?

A お手持ちの納付書に「eLマーク」の記載がある納付書が利用できます。※なお、「eL-QR」(QRコード)、「eL番号」(納付書番号)のいずれかの記載があれば利用できます。
- Q** いつ利用できますか?

A 地方税お支払サイトは、24時間365日利用できます。※利用時間帯によっては、選択できない支払方法があります。各種スマホ決済アプリの場合は、アプリによって異なります。※いずれもシステムのメンテナンス時間を除きます。
- Q** どのような税目で利用できますか?

A 固定資産税、都市計画税、自動車税種別別、軽自動車税種別別で利用できます。その他税目については自治体により異なりますので、詳しくは納付書の送付元にお問合わせください。

詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.payment.eltax.lta.go.jp/> 地方税お支払サイト 検索

交通ルールを守ろう! 思いやりを込めて 安心・安全。

高齢者・子ども・歩行者等の
安全と交通安全意識の向上

自転車の
ヘルメット着用と
交通ルール遵守の徹底

子ども
歩行者の
安全の確保

春の全国交通安全運動

令和5年 5月11日(土)～5月20日(土)

5月20日(土)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

内閣府

地方税統一QRコード(eL-QR)を利用して村税を納付することができるようになりました!

令和5年度 納税カレンダー

	6月30日(金)	7月31日(月)	8月31日(木)	10月2日(月)	10月31日(火)	11月30日(木)	12月25日(月)
固定資産税		2期					3期
軽自動車税							
村・県民税	1期		2期		3期		
国民健康保険税		1期	2期		3期		
後期高齢保険料		1期	2期	3期	4期	5期	

毎月各字公民館において、村税等の徴収を行っておりますが、**令和4年1月より各字公民館及び訪問徴収も行っています。**(訪問徴収は対象者のみ)

督促手数料: 納付期限より20日以内に加算されます。

延滞金: 納付期限の翌日から完納するまでの日数に応じて計算した延滞金に加算されます。

※令和5年4月から、納付書の表面に印刷されている**eL-QR**を用いて、**PCやスマホからクレジットカードやスマートフォン決済アプリ等で納付**ができるようになりました。

納税は便利な
口座振替もあります!
納税相談も
お気軽にどうぞ!



お問い合わせ

固定資産税・軽自動車税・村県民税について 総務課 45-2001
国民健康保険税・後期高齢保険料について 住民福祉課 45-2819



尚円王の里いぜな島応援寄附金

令和5年3月 ふるさと納税実績



令和5年3月6件の御寄附をいただいたうち、公表をご希望される方の情報を掲載しております。(順不同)

氏名	住所(所在地)	寄附金額	寄附事業名	件数	寄附金額
前田 政義	-	1,000,000 円	自然環境の保全及び歴史・文化の継承に関する事業	0	0 円
非公開(ネット申込)5名	-	- 円	教育活動及び人材育成に関する事業	3	45,000 円
計		1,075,000 円	健康、社会福祉及び子育て支援に関する事業	1	20,000 円
			産業振興、生活環境整備及び定住促進に関する事業	0	0 円
			その他目的達成のため村長が必要と認める事業	2	1,010,000 円
			合 計	6	1,075,000 円

皆様からお寄せいただいた寄附金は、「自然と歴史、人が輝くときわのしま・いぜな」をめざして各事業、村発展のために使わせていただきます。
ありがとうございました。

※「-」は非公表希望

島の暦 (行事予定)



2日(火) ウタキ折目(麦作の感謝)

3日(水) 憲法記念日/山ナジー(神山開き)

4日(木) みどりの日/三月ウマチー・麦大祭

5日(金) こどもの日/田植中の折目(ターヌヤヌウイミ・豊作祈願)

20日(土) アブシバレー

21日(日) フェリーいぜな尚円中間検査(ドック入り) (~6/2(金))

27日(土) 第30回やんばる駅伝競走 伊平屋島大会



13日(火) 検診結果説明会(勢理客区)(内花区)

14日(水) 検診結果説明会(伊是名区)

15日(木) 検診結果説明会(諸見区)

16日(金) 検診結果説明会(仲田区)

17日(土) 山ツミー(山入禁止) / アブシバレー / 保育所運動会

21日(水) ユッカヌスク(四日の節句)

22日(木) 五日の節句

23日(金) 慰霊の日/伊是名村戦没者追悼式

26日(月) ナイターソフトボール大会 (~30日(金))

29日(木) 伊是名村郷友会チャリティーゴルフ大会

お詫びと訂正

広報いぜな4月号 入籍の氏名に誤りがあります。

・(誤) 郎 (正) 朗 お詫びして訂正致します。